



おおいたの 地域を担う ひとつづくり



vol.28

令和5年8月発行

TOPICS

合同

女性職員キャリアアップ 促進セミナー



【実施日】 令和5年12月14日（木）
【場 所】 大分県自治人材育成センター
【講 師】 社会保険労務士 篠原 丈司 氏
(株)ポーラ 代表取締役社長 及川 美紀 氏
【対象者】 県：新任係長級、副主幹、課長補佐級の女性職員
新任課長級、新任班総括の男性職員
受講を希望する職員
市町村：受講を希望する職員
【定 員】 県：150名、市町村：20名

女性職員の活躍に向けたキャリア形成支援と、性別や年齢に関係なく、誰もが働きやすい職場づくりの実現のため、セミナーを開催します。基調講演では、講師に(株)ポーラ代表取締役社長の「及川美紀」氏をお招きし、女性活躍の進め方や女性のキャリアアップのためには何が必要なのか、課題解決の方法や事例について講演していただきます。

県

トップマネジメント研修

県の幹部職員を対象に、自治体経営についての意識変革を促し、社会経済情勢等に関する視野を広げるにより、県の将来ビジョン構築に資することを目的に実施します。講師に「未来の年表」など多くの著書がベストセラーとなっている「河合雅司」氏をお招きし、「大分の未来年表 人口減少社会で起きること」をテーマに講演していただきます。

【実施日】 令和5年10月6日（金）
【場 所】 大分県庁舎新館14階大会議室
※一部防災映像配信システム視聴
【講 師】 (一社)人口減少対策総合研究所
理事長 河合 雅司 氏
【対象者】 県職員のみ：部長級・次長級職員
所属長
【定 員】 300名

市町村

今年は宇宙だ！～幹部セミナーの概要が決まりました～

市町村職員の階層別研修「幹部セミナー」は、JAXAでH-2Aロケット打ち上げなどに携わった大分県出身の「浅田正一郎」氏をお招きし、「宇宙ビジネス最前線」と題して講演会を実施します。宇宙ビジネスは、皆さんが思っているよりもっと身近にあり、ビッグデータ×AIで飛躍的な発展が望まれる分野です。大分県は、大分空港の宇宙港化を推進し、経産省の宇宙ビジネス創出推進自治体にも選定されていることもあり、県が進めている宇宙事業とは如何なるものかを理解するよい機会です。

また、日本のロケット開発最前線で活躍してきた講師の、組織マネジメントや人材育成の話は、市町村幹部職員の皆さんに通じる貴重な助言になると思います。



講 師：浅田 正一郎 氏

【実施日】 令和5年11月17日（金）
【場 所】 大分県自治人材育成センター
【講 師】 (株)Synspective
CEO補佐 浅田 正一郎 氏
【対象者】 市町村職員のみ：副市町村長
部長、課長等
【定 員】 80名

【講師略歴】

大分県津久見市出身。京都大学卒業後、東京大学大学院工学系研究科修士号取得。三菱重工業(株)入社後、日本の主力ロケットのエンジニアとして働く。同社宇宙事業部長、執行役員フェローを経て、日本ロケット協会会長などを歴任。

県職員研修

新採用職員研修(前期)

新採用職員研修(前期)を、4月4日の共通日を皮切りに、4月と6月に組別研修を2回実施しました。

組別研修1では、これまで3年間、新型コロナウイルスの影響により実施できなかった宿泊研修を4年ぶりに再開し、別府市の城島高原ホテルにて2泊3日で実施しました。受講生からは、「多くの同期と交流することができてよかった」、「まだまだ知らないことがたくさんあり、多くの収穫を得た充実した研修でした」などの声を多く聞くことができました。組別研修2では、センターで新採用職員をプライベートまでサポートしていただく、グループアドバイザーの先輩職員との交流を行いました。

今回の研修で学んだ、これからの県庁生活に必要な知識や技術、同期の繋がりを活かして、早く立派な県職員となるよう、業務に励んでいただきたいと思います。

【実施日】 共 通：令和5年4月4日
組別1：① 4月5日～7日
 ② 4月18日～20日
組別2：① 6月6日
 ② 6月7日
映 像：4月～5月
【対象者】 287名

4年ぶりに
宿泊研修を
開催！



新採用職員グループアドバイザー研修

グループアドバイザー(GA)とは、新採用職員が早く県庁職員として馴染めるよう、職場外で、悩みや相談に応じたり、自己能力開発に対する援助を行う先輩職員です。今年度GAに指定された職員に対して、コミュニケーションの方法やコーチング等について講義が行われました。この研修は、中堅または係長級キャリアアップ研修2単位(非政策系)取得できます。来年度GAになっていただける方を随時募集しています！

【受講生の声】

- ・新採用職員と接するうえで配慮するポイントを学べた。
- ・コミュニケーションを活発化するための様々な手法を学べた。

【実施日】 令和5年6月5日～7日
【対象者】 37名

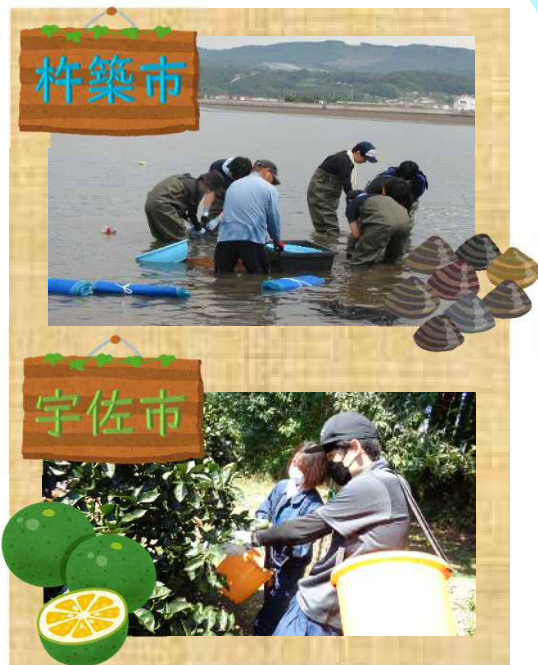


新採用職員(農業等現場体験研修)

新採用職員を対象に、7月から11月までの間、県の基幹産業である農業等の現場、地域のニーズに応じたより地域に密着した現場、人手不足で困難となっている集落の共同作業等を体験することにより、県民の思いや現場の声を受け止める姿勢を養うために標記研修を実施しています。

第1回目は、杵築市守江湾のアサリの管理維持作業を体験させていただきました。今後もカボスやブドウの収穫作業等を予定しています。

【実施日】 令和5年7月～11月
【場 所】 各自指定された現場
【対象者】 令和5年度の新採用職員



市町村職員研修

デジタル人材育成研修

自治体におけるDXの進め方について、基本知識を学び、本来目指す業務の姿について再確認することなどを通じて、自治体DX推進の実現に向けた考え方を身につけることを目的としています。

【内 容】

- ①自治体におけるデジタル変革を学ぶ。
- ②サービスデザインの観点を取り入れ、課題や状況に合わせて対応できる考え方を養う。
- ③演習を交えて、問題やニーズを把握し、今後の行動変容を促す。

【実施日】令和5年10月31日（火）

【場 所】大分県自治人材育成センター

【講 師】(一社)シビックテック・ラボ
代表理事 市川 博之 氏

【令和4年度の受講生の声】

デジタル技術的な話が中心かと考えていたが、DXの概念や考え方など、デジタル技術によらずとも、考え方次第で業務改革が可能であることを学ぶことができた。

セルフモチベーション向上研修 ～ディズニーから学ぶ コミュニケーション術～

職場内でのコミュニケーションの重要性を理解するとともに、「相手に伝える・伝わる」ためのコミュニケーションスキルの習得を目指します。

講師の著書『社会人として大切なことはみんなディズニーランドで教わった』をもとに、感動を呼ぶサービスに必要な「モチベーション・コントロール」や「聞く側のコミュニケーション」、「ブラインドコミュニケーション」について、グループワークやペアワークをしながら学ぶことができる研修です。

【実施日】①令和5年11月30日（木）

②令和5年12月1日（金）

【場 所】①大分県自治人材育成センター

②日田市役所

【講 師】(有)香取感動マネジメント

代表取締役 香取 貴信 氏

【令和4年度の受講生の声】

モチベーション向上はもちろんですが、私生活においても重要であるキーワードがいくつもあって、これまで受けた研修の中で一番充実しており、学びの多い研修でした。

新採用職員研修(前期)を実施しました！

新型コロナウイルスにより自粛していたグループワークを再開し、研修を実施しました。

講義の中で講師から発言を求められた際も元気よく回答していたり、休憩時間には他市町村の職員同士での会話が見られたりと、活発な姿が印象的でした。

【講義内容】

- ① ビジスマナー
- ② コミュニケーションとメンタルヘルス
- ③ 指導の受け方

【実施日】令和5年4月～5月（全5組）

※各組2日間

【対象者】353名

【受講生の声】

- ・電話応対等、役立つ内容が多かった。
- ・研修で学んだことを活かして頑張りたい。
- ・他市町村の職員と交流できてよかった。



合同研修のお知らせ



地域政策スクールを 開講しました！

大分県内市町村の地域課題の調査・研究、そして具体的な政策提言を行う「地域政策スクール」が6月15日にスタートしました。今年度は、細川講師を専任講師としてから過去最多の18名の職員が集まりました。

現在は、「地域活性化チーム」「観光チーム」「DX・先端技術チーム」「危機管理チーム」の4つのチームに分かれ、専任講師による講義や原課との意見交換、先進地の視察など、様々なカリキュラムを実施しています。

研修生が4か月にわたって研究を行った成果の発表会を10月13日に開催します。別途、案内いたしますが、各チームの研究テーマの担当課の方、研修生の所属の上司・同僚、スクール卒業生の方々のご参加をお待ちしております。

【実施日】6月15日（木）～10月13日（金）の11日間

【場 所】大分県自治人材育成センター

【講 師】（一社）日本経営協会 専任講師 細川 甚孝 氏

【対象者】県職員13名、市町村職員5名（計18名）

【研究成果発表会】10月13日（金）13:00～16:15 <OJIC>



令和5年度からのDX



研修アンケートの電子化について

研修終了時、用紙に記入していただいていた研修アンケートですが、今年度からGoogleformを活用することで、アンケートの電子化を行いました。

電子化によって、研修終了後の記入時間をなくし、家に帰ってからや、研修の翌日に職場で回答することができるようになりました。また、事務局としてもアンケート用に印刷していた用紙代や、印刷時間が不要となるとともに、回収・集計等の作業時間も短縮することができました。

しかし、電子化したことにより、提出期限までにご提出していただけなかったり、回答の入力内容に誤りがあったりと、回答の集計に時間を要しています。

記入に際しては、研修当日の案内に従って入力をお願いいたします。

OJICホームページについて

ホームページのトップページを改修しました。新着情報の位置を改めるとともに、閲覧先のアイコン名称を簡潔に整理し、検索・閲覧しやすい仕様に変更しました。同様に、スマホ版でもデザインを変更し検索しやすくしています。

また、地域政策スクールのページを新設しました。過去の実績も確認できますので、来年度以降の受講を考えている方や、研究内容に興味のある方は、是非、閲覧してみてください。



OJICホームページ
(二次元コード)

